

# 令和3年度 兵庫県立日高高等学校 学校評価（自己評価）

回答数=26

「できた」・・・4 「だいたいできた」・・・3 「あまりできなかった」・・・2 「できなかった」・・・1

評 価 項 目 ( 観 点 )		年間評価	中間評価	昨年度
学校運営	各部・教科・学年・部顧問の連携と全職員の共通理解により、機会をの逃さず協働して計画的に指導にあたる。	2.8	3.0	3.1
	外部講師や実習施設との連携を密にし、効果的な指導を実践する。	3.4	3.4	3.4
	学校便り、HP、オープンハイスクール、高校説明会などの場面で、学校や各科の特色を発信する。	3.3	3.3	3.4
	地域、実習施設等でのボランティア活動や地域貢献活動に取り組み、地域に根ざした教育を展開する。	2.4	2.5	2.4
	福祉科・看護科とも、国家試験合格100%を目指した取り組みを行う。	3.6	3.3	3.4
環境教育・省エネ	生徒・教職員が省エネ、省コストの意識を持ち、光熱費を抑え、ゴミの分別を徹底する。	3.0	3.1	3.1
保健・危機管理	熱中症の予防をはじめ、生徒の健康と安全に留意するとともに、危機管理意識をもって対応する。 (新型コロナウイルス感染症への対応)	3.3	3.3	3.5
学力向上	ICTを活用した授業について創意工夫し、さらなる指導方法の改善を目指す。	2.8	2.9	3.0
生徒指導 教育相談	教職員が校則について共通理解し、学校生活のあらゆる場面で指導にあたる。	2.8	3.0	2.7
	個人面談、アンケート等を平素の生徒指導に活かし、生徒や保護者の心に寄り添う指導を実践する。	3.0	3.1	3.1
学校関係者評価	コロナ禍2年目、感染対策を講じながらの学習指導は工夫が大変だったと思う。特に看護・福祉科ともに、実習時間の確保が厳しかったと思う。 各部・学年・科の活動方針に対し、反省と改善計画がしっかりとされている。 コロナ禍の影響で、校外での実習、地域貢献・ボランティア活動等が行えなかったことや、私生活での制限等で生徒さんたちのストレスは大きなものであったと思うが、先生方が生徒個々の立場になった学びを計画されたことがうかがえる。 「保護者アンケート集計結果」は、学校が多く保護者から信頼されている結果だと思う。			